

## 「内航ケミカル船への新構造設備基準等の適用に関する検討会」 について

### 1. 設置目的

「海洋汚染防止条約（MARPOL 条約）附属書Ⅱ」及び「危険化学品のばら積み運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則（IBC コード）」2004 年改正（2007 年 1 月 1 日発効）に伴う内航ケミカル船への新たな排出規制及び構造規制の適用について、新基準への円滑な移行が図られるよう有識者及び関係業界の意向を踏まえ、適切な導入のあり方を検討することを目的とする。

### 2. 検討範囲

内航ケミカル船を対象に以下の事項に関する新基準の適用について検討を行う。

- （１）有害液体物質排出防止設備
- （２）運送に係る構造・設備
- （３）その他

### 3. 検討体制

別紙参照

### 4. 開催頻度

3 回程度開催し、年度内を目処に結論を得る。

### 5. その他

本検討会の議事概要及び資料は、国土交通省のホームページに掲載する。

## 「内航ケミカル船への新構造設備基準等の適用に関する検討会」

## 委員名簿

(五十音順敬称略)

## 委員

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 青貫 喜一 | 社団法人日本植物油協会 技術担当理事                   |
| 石綿 雅雄 | 社団法人日本化学工業協会 環境安全部長                  |
| 上野 善  | 全国内航タンカー海運組合<br>ケミカル・特タン委員会 委員長      |
| 緒明 俊  | 油糧輸出入協議会 参事・事務局長                     |
| 大原 宏彦 | 石油化学工業協会 技術部長                        |
| 岡村 敏  | 元 IMO 海洋環境部次長                        |
| 関口 秀俊 | 東京工業大学 助教授                           |
| 高野 裕文 | 財団法人日本海事協会 船体部主管                     |
| 高橋 佳司 | 社団法人日本芳香族工業会 業務部長                    |
| 戸松 憲治 | 日本内航海運組合総連合会<br>危険物ばら積み運送技術専門委員会 委員長 |
| 富澤 茂  | 社団法人日本中小型造船工業会 技術部長代理                |
| 半田 收  | 社団法人日本船主協会 海務部長                      |
| 三宅 庸雅 | 社団法人日本海事検定協会 安全技術室長                  |
| 吉田 千秋 | 財団法人理工学振興会                           |

## 関係官庁

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 小川 晃範 | 環境省地球環境局 環境保全対策課長     |
| 馬場崎 靖 | 国土交通省総合政策局 環境・海洋課海洋室長 |
| 安藤 昇  | 国土交通省海事局 安全基準課長       |
| 澤山 健一 | 国土交通省海事局 検査測度課長       |

## オブザーバー

国土交通省海事局国内貨物課  
港湾局環境技術課環境技術計画室  
海上保安庁警備救難部環境防災課

## 事務局

国土交通省海事局安全基準課  
国土交通省海事局検査測度課